

2021年12月日本語能力試験 結果通知書類等の送付について

皆様の多大なるご協力を得て、2021年12月日本語能力試験の合否認定が決定致しましたので、試験結果通知書類の送付について以下のとおりお知らせ致します。

記

1. 合否の認定

日本語能力試験では、総合得点と、各得点区分の得点の二つで合否判定を行います。総合得点が合格に必要な点(合格点)以上であることと、各得点区分の得点が、区分ごとに設けられた合格に必要な点(基準点)以上であることの二つが必要です。各レベルの合格点及び基準点は下の表のとおりです。

表1：合格点及び基準点

レベル	総合得点		得点区分別得点					
			言語知識(文字・語彙・文法)		読解		聴解	
	得点の範囲	合格点	得点の範囲	基準点	得点の範囲	基準点	得点の範囲	基準点
N1	0～180点	100点	0～60点	19点	0～60点	19点	0～60点	19点
N2	0～180点	90点	0～60点	19点	0～60点	19点	0～60点	19点
N3	0～180点	95点	0～60点	19点	0～60点	19点	0～60点	19点
	得点の範囲	合格点	言語知識(文字・語彙・文法)・読解			聴解		
得点の範囲			基準点	得点の範囲	基準点			
N4	0～180点	90点	0～120点		38点	0～60点	19点	
N5	0～180点	80点	0～120点		38点	0～60点	19点	

(得点は全て尺度得点)

2. 受験上の配慮 受験者(聴解試験免除者)の「合格点」と「基準点」

受験上の配慮 受験者のうち聴解試験免除者については、適用される「合格点」と「基準点」が上記の表と異なるため、対象となる受験者がいる場合には、別添1「2021年12月日本語能力試験 『聴解』科目を免除された方の『合格点』と『基準点』について」を対象受験者に送付願います。

3. オンライン結果通知

(1) 韓国、中国、香港、マカオ及び台湾以外の国・地域の受験者は、日本時間1月24日(月)午前10時から3月31日(木)午後5時まで、専用ウェブサイト(<https://www.jlpt-overseas.jp/onlineresults/>)で試験結果を確認できます。専用ウェブサイトは、上述の公開期間のみ閲覧可能です。なお、受験者より暗証番号を正しく入力したにもかかわらず結果が表示されないとの問い合わせがあった場合は、基金への願書データ

送付誤りが発生しているケースも想定されるため、暗証番号の正誤を願書控えと確認し、正しい暗証番号だった場合は、遅滞なく基金に報告、照会してください。

また、韓国、中国、香港、マカオ及び台湾については、各実施機関のウェブサイト上で1月24日(月)より結果通知を開始致します。終了日は実施機関により異なります。

(2)上記日時と専用ウェブサイトのURLを、ウェブサイト等を通じて受験者へ周知してください。また、オンライン結果通知に関する照会には、別添2「オンライン結果通知システムの照会対応」を参照の上ご対応をお願い致します。

なお、試験結果閲覧には、受験番号と受験願書に記入(あるいはオンラインで登録)した数字8桁の暗証番号が必要です。暗証番号が正しく記入されていないと、インターネット上で試験結果を確認することができません。その場合は、下記4.の試験結果通知書類が届くまでお待ちください。

(3)成績に関する問い合わせは、受験者本人からであっても一切回答できません。

4. 送付物

以下(1)～(4)の書類を、2月中旬頃に国際宅配便にて日本から発送致します。送付先は試験資料送付先と同様に予定していますが、変更が必要な場合は、在外公館や国際交流基金海外事務所と相談のうえ、1月27日(木)までに連絡してください。

お手元に届きましたら、「2021年日本語能力試験 実施機関の手引」32ページに基づき、(1)～(3)の受験者への交付を手配してください。(4)の取り扱いは、以下5.をご参照ください。

送付箱数及び送付伝票番号については、別途国際宅配業務委託先業者(OCS)から電子メールで担当者宛てにお知らせします。

(1)認定結果及び成績に関する証明書(全受験者(不正行為者は含まず))

合格者(聴解試験免除者は除く)の「認定結果及び成績に関する証明書」に、その試験を含む過去6回の全受験者の中での「パーセンタイル順位」(その受験者の得点に満たない受験者は全体の何パーセントを占めているか)を表示しています(詳しくは、別添3を参照してください)。

(2)日本語能力認定書(合格者のみ)

(3)結果の見かた(全受験者分)(別添3)

(4)受験者一覧表(実施機関参考用)

5. 受験者一覧表の取扱いについて

(1)本一覧表は以下の項目が記載されており、成績証明書の一番目の箱に封入しています。

- ・ 受験者の受験番号及び氏名
- ・ 認定番号(合格者のみに付与)

(2)本一覧表は、試験結果通知書類の送付対象となる受験者の一覧として活用してください。

従来通り、本一覧表の取り扱いには十分注意のうえ、あくまでも実施機関内部資料とし、その内容が一切外部に漏れることのないよう管理してください。

同一覧表をもとに各実施地の試験データ(都市別合格者数、認定率等)を作成したり、これを公表することも行わないようにしてください。

(3)本一覧表の保管期間は1年とし、その後は適切な方法で廃棄処理してください。

6. 「認定結果及び成績に関する証明書」及び「日本語能力認定書」の再発行について

(1) 「認定結果及び成績に関する証明書」の再発行

再発行手続きは「2021年日本語能力試験 実施機関の手引」p.33「8.(4)証明書の再発行」のとおりです。上記4.(1)の全ての受験者に発行する認定結果及び成績に関する証明書は「初回発行版」となり、裏面に「参考情報」(どの分野でどのくらいできたかをA～Cで示したものが表示されています。再発行分からは、裏面の「参考情報」の表示はありません。

(2) 「日本語能力認定書」の再発行

「日本語能力認定書」(以下「認定書」)の発行は、原則1回ですが、以下①及び②のような場合にのみ、認定書発行日(今回は2022年1月13日)から1年以内であれば再発行が可能です。再発行手続きは「2021年日本語能力試験 実施機関の手引」p.33「8.(3)認定書の再発行」のとおりです。

① 氏名、生年月日等に誤記があった場合

② 郵便事情による紛失等

ただし、受験者本人の過失や個人的理由、あるいは発行から1年以上経過した場合は、「認定結果及び成績に関する証明書」の再発行のみが可能です。再発行に関する手続きは、原則として、受験者本人からの申請に基づき、実施機関が当基金日本語試験センターに再発行依頼を行ってください。なお、上記①の再発行に限っては、実施機関と基金との間で特段の取り決めがある場合を除き、受験者本人から直接日本語試験センターに請求することも可能です。

7. 本件に関する日本語試験センターの連絡先

日本語試験センター 試験運営チーム

TEL : +81-3-5367-1021 E-mail : jlptadmin@jpf.go.jp

以上

【別添資料】

別添1 : 2021年12月日本語能力試験 「聴解」科目を免除された方の「合格点」と「基準点」について

別添2 : オンライン結果通知システムの照会対応

別添3 : 結果の見かた<実施機関確認用(受験者分は送付物に同梱)>